

印刷現場リーダーのための必須講座

印刷現場の改善と予防保全

～印刷物の品質管理と利益向上のための取り組み～

※オンライン受講はビデオ会議ツール「Zoom」を利用して受講いただきます。

共 催：公益社団法人日本印刷技術協会／大阪府印刷工業組合

印刷は、環境、材料、機械を駆使した技術の組合せで成り立っています。さらに、品質や生産性の面でも絶対的基準がないのが現状です。よって、現場の管理とオペレータの意識、能力が品質と生産性を大きく左右します。印刷を単なる作業と考え経験を積ませるだけでは、停滞するばかりかマイナス効果です。

- ・印刷現場は、与えられた仕事をこなすだけになってしまいませんか？
- ・現場に即した具体的な改善を実施していますか？

本講座は、自社における印刷現場の現状を把握し、どの箇所に問題があるか、どう改善を実行できるか、印刷オペレータの意識を変えるにはどうすればよいか、など現場に即した改善活動の方法を、豊富な事例を含め紹介します。ぜひ参考にしてください。

■日 時：2026年3月17日（火）14:00-16:00

■会 場：大阪印刷会館セミナールーム（桜ノ宮駅徒歩5分）

■講 師：川名 茂樹（JAGAT 印刷・予防保全アドバイザー）

■対 象：印刷機長、印刷管理者、工場長、リーダーなど

■受講料（税込）：JAGAT会員・大阪府印刷工業組合員：14,300円／一般：18,700円

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| ●自社の印刷現場を「見える化チェックシート」で自己採点 | ●機械故障は増殖する、機械に治癒能力はない |
| ●日本の印刷産業の実態を知っていますか？勝ち残るために何を？ | ●失敗事例から学ぶ、管理者の陥りやすい落とし穴とは？ |
| ●印刷機械は高価で大きな精密機械だと実感していますか？ | ●改善結果をつかむためのデータ収集方法とは？ |
| 大事に扱っていますか？ | ●印刷現場の具体的改善による、攻める現場改善 |
| ●印刷機械の性能を維持する給油・メンテナンスのポイントは？ | ●重大事故の事例（火災、水害、異物落下、操作ミス等） |
| ●失敗しない、長続きする「5S」はどう実践すればよいですか？ | ●人身事故安全対策、問題点はどこにあるのか |
| ●ムリ・ムラ・ムダを排除し、今より楽になる改善のポイントは？ | ●印刷現場の改善事例（各種管理表による効果の確認） |
| ●環境・水・ゴムは品質管理の肝ですが、重要性とポイントは？ | ●社員の意識改革（経営者の声、管理職のNGワード） |

お申込み Fax (06) 6353-5020

※ご記入いただいた個人情報に関する内容は厳正に取り扱います

「印刷現場の改善と予防保全」参加申込書

2026.3.17 No. 582600065

貴社名：

所在地：〒

ご連絡担当者

部署/役職/氏名

TEL

FAX

mail

参加者名/部署/役職

mail（オンライン受講必須）

参加者名/部署/役職

mail（オンライン受講必須）

参加費： JAGAT 会員・大印工組合員：14,300 円 × _____ 名 / 一般：18,700 円 × _____ 名

会場受講 or オンライン受講

合計 _____ 円

■参加費は開催日までにお振込みください。【みずほ銀行中野支店(普)202430 社)日本印刷技術協会】
■お申込み：FAX にてお申込みください。■お問合せ：日本印刷技術協会 西部支社 Tel:06-6352-6845